



2020.4.21(火)

(発売日:2020年4月21日)

C323-1 菊川工業が入社式開催 新入社員6人迎える

新型コロナウイルスは期待に胸を膨らませの感染拡大が産業界にた新入社員を迎える季節も様々な影響を与えて節となっている。建築業界が、溶接事業所で物の金属製内外装工事



新入社員6人(後列)と菊川工業役員

を手かける菊川工業(東京・墨田区)は4月1日、新入社員6人を迎えて入社式を開催した。

宇津野嘉彦社長は「世界一のアーキテクチュアル・メタルワーク企業を目指すことを目標としてイメージしてほしい。自考自行のもと、原理原則を大切にしながら常に新しい知恵を出し、それらを結集して成長する社員になってほしい。将来のKIKUKAWAを

背負う新しい発想と若い感性を発揮してもらいたい」と訓示を述べ、新入社員の活躍に期待を寄せた。

これを受けて、新入社員代表は「自ら考え自ら行動することを忘れず、自己の成長、会社の成長のため、日々励んでいく」とこれからの仕事に対し意欲をみせた。新入社員は、これから約2ヵ月にわたる工場での実地研修を受けたあと、各部署に配属される。